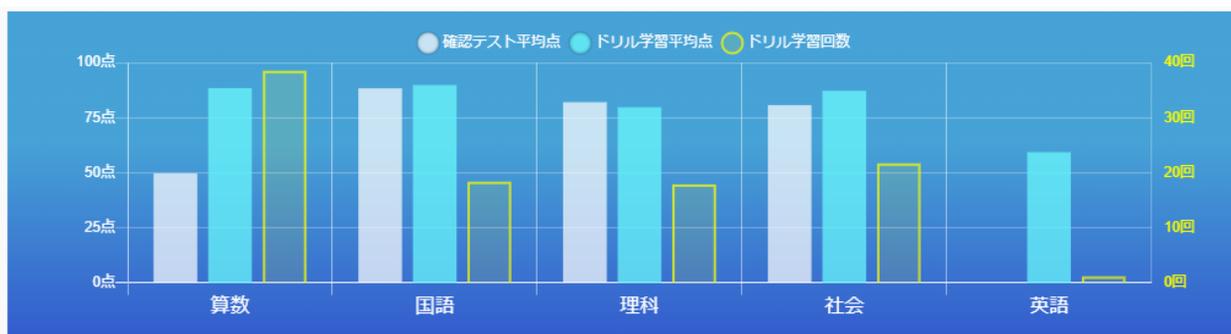


活用場面からさがす ～学習指示の使い方～



お問い合わせはラインズヘルプデスクまで

- 先生用フリーコール **0120-49-7130** (平日 9:00-17:00 携帯電話可)
- 先生用 F A X **03-6861-6006**
- 先生・保護者用メール **el-help@education.jp**
※保護者様からのお電話での問い合わせは受付しておりません。
- 先生サポートサイト <https://support.education.ne.jp/ela/ela2020.html>

もくじ

P.3	<u>学習指示 早見表</u>	
P.4	<u>単元の理解度を確認したい</u>	
	<u>クラスに確認テストを出題する</u>	…4
	<u>一斉学習中の学習状況を確認する（モニタリング）</u>	…6
	<u>学習結果を確認する</u>	…7
	<u>自動で個別課題を出す（期限設定モード）</u>	…8
	<u>課題の進捗と学習結果を確認する</u>	…9
P.10	<u>授業の導入やまとめに同じ教材を学習させたい</u>	
	<u>クラスに指定した教材を出題する</u>	…10
	<u>学習状況を確認する（モニタリング）</u>	…12
	<u>授業後に学習結果を確認する</u>	…13
P.14	<u>隙間時間などに低学年の児童にも学習させたい</u>	
	<u>クラスに指定した単元を出題する</u>	…14
	<u>学習状況を確認する（モニタリング）</u>	…16
	<u>放課後など学習後に学習結果を確認する</u>	…17
P.18	<u>少人数クラスなどに単元の理解度を確認したい</u>	
	<u>出題したいグループを作成する</u>	…18
	<u>グループに確認テストを出題する</u>	…19
	<u>学習状況を確認する（モニタリング）</u>	…21
	<u>解答中に時間切れした学習結果を確認する</u>	…22
P.23	<u>家庭学習向けに連休中の課題を出題したい</u>	
	<u>児童生徒に長期間の課題を出題する</u>	…23
	<u>課題の進捗と学習結果を確認する</u>	…25
P.26	<u>番外編：先生が児童生徒画面を確認したい</u>	
	<u>先生用のクラスと先生用の児童生徒アカウントを作成する</u>	…26
	<u>児童生徒画面を確認する</u>	…27
P.28	<u>資料</u>	
P.35	<u>よくある質問 一学習指示編一</u>	

学習指示 早見表

分類	機能	対象	教材選択	学習レベル	出題	DL学習 ※1
課題	教材指定学習 (教科横断可)	クラス全員※2 グループ※3	ドリル 解説教材	固定しない 基本 標準 挑戦 個別選択※4	一斉学習 期限設定	可
確認テスト	確認テスト	クラス全員※5 グループ※6	単元	—	一斉学習 期限設定	可
確認テスト	確認テスト (教科別学習指示)	クラス全員 前回の結果に応じて (●点以下)	単元	—	一斉学習 期限設定	可
課題	自動個別課題	クラス個別出題※7	ドリル 解説教材	自動構成 (編集不可)	一斉学習 期限設定	可
課題	自動個別課題	クラス全員共通出題 (先生が教材を選択)	ドリル 解説教材	固定しない 基本 標準 挑戦 個別選択※4	一斉学習 期限設定	可
一斉	一斉自由学習 ※8	クラス全員 グループ	—	—	一斉学習	不可
一斉	一斉単元学習	クラス全員※9 グループ	単元	—	一斉学習	不可

※1 ダウンロード学習のこと 期限設定モードで出題する場合のみ出題可能

※2 使い方はP.10参照

※3 使い方はP.18参照

※4 学習レベルを固定する場合のみ【全員に同じ問題を出題する】ことが可能 (P.11参照)

※5 使い方はP.4参照

※6 使い方はP.18参照

※7 使い方はP.8参照

※8 児童生徒は指定された時間【自由学習】の単元学習・おすすめ学習・タイルマップ学習から好きな教材を学習します(ホームに戻ると他のコンテンツも操作できます)

※9 使い方はP.14参照

単元の理解度を確認したい

クラスに確認テストを出題する

対象：クラス単位

使用する機能：確認テスト、自動個別課題

1 [学年][クラス]を押して、出題先のクラスを選択します

2 出題したい教科を選択します



グラフ下の説明は
28ページへ

3 出題したい単元名の横にある[テスト指示]を押します



グラフ下の説明は
29ページへ

4 下記①から⑦の順番に設定を確認します（ここでは、一斉学習モードでの出題方法について記載します）

5 設定した内容に問題がなければ[出題する]を押します

4 確認テスト

ダウンロード学習で「読解スキル」および「算数の入力型問題で正答に小数点を含む問題」を出題する場合は、最新版（Ver1.2.8以上）のダウンロード学習アプリが必要です。

① 対象 クラス全体 前回の結果に応じて
小学5年 サポート組

② 名称 確認テスト 植物の発芽と成長
※40文字まで

③ 単元 わくわく理科5
植物の発芽と成長

④ 出題モード 一斉学習モード 期限設定モード

⑤ 時間 40分

⑥ 開始時刻 すぐに始める 開始日時を指定
2024/03/13 時 分

⑦ 操作制御 児童生徒は出題された教材を終えるまで「先生の指示」以外の操作ができない

5

※出題した課題の削除はできません

- ①対象 : [前回の結果に応じて]を選ぶと、10～80点まで10点ごとに対象者を選択できる
例えば同じ内容のテストを平均点以下だった児童生徒のみに出題できる
- ②名称 : 自動で単元名が入力されるが、変更もできる
- ③単元 : [問題を確認]を押すと、確認テストで出題される問題を確認できる（省略可）
- ④出題モード : [一斉学習モード]または[期限設定モード]を選ぶ
ダウンロード学習にも出題したい場合は[期限設定モード]を選択する
- ⑤時間 : [一斉学習モード]では5～120分まで5分単位で設定が可能
- ⑥開始時刻 : [すぐに始める]を選ぶと、[出題する]を押した時点で出題される
[開始日時を指定]を選ぶと、指定した日時に出題される
（当年度の期間3月31日までしか設定できません）
- ⑦操作制御 : [一斉学習モード]で出題した場合、先生から出題した教材が完了するまでは、
それ以外の操作ができないように設定できる 課題完了後は操作可能

<語句説明>

- 一斉学習モード : 授業中など、設定した開始日時に学習を指示する際に使用する
児童生徒画面では、開始日時に一斉学習がはじまる
- 期限設定モード : 宿題など、課題を出題する際に使用する（年度またいでは出題できません）
児童生徒画面では、期限内のみ課題を学習できる

一斉学習中の学習状況を確認する（モニタリング）

6 [出題する]を押すと学習指示状況画面に移行します 該当の学習指示を選びます

学習指示一覧

MY学習指示 グループ別へ

学年 **小学5年** クラス **サポート組** 期間 **2023年度通年**

MY学習指示 全ての学習指示

実施期間 2024/03/13 15:37~16:17 実施対象 全員

実施状況 0/25

テスト 一斉

名称 確認テスト 植物の発芽と成長

理科 植物の発芽と成長

7 児童生徒の進行度を確認します

学習指示

対象 小学5年 サポート組

名称 確認テスト 植物の発芽と成長

単元 小学5年 理科 植物の発芽と成長

期間 2024/03/13 15:37 ~ 16:17 残り **27分** **終了**

更新 その他情報

この学習指示を終了します。よろしいですか？
※再開はできません。

OK キャンセル

[終了]を押すと設定時間より前に強制終了できる
ただし、再開することはできない

◆[一斉学習モード]で出題した場合のみ強制終了することが可能です

環境	氏名	進行度	正答率	時間(分)
	生徒1	<div style="width: 50%;"><div style="width: 50%;"></div></div>	9 / 18 78%	1 🔄
	生徒2	<div style="width: 100%;"><div style="width: 100%;"></div></div>	18 / 18 45%	2 🔄
	生徒3	<div style="width: 16.7%;"><div style="width: 16.7%;"></div></div>	3 / 18 67%	1 🔄
	生徒4	<div style="width: 100%;"><div style="width: 100%;"></div></div>	18 / 18 45%	2 🔄
	生徒5	<div style="width: 11.1%;"><div style="width: 11.1%;"></div></div>	2 / 18 100%	1 🔄

▲[進行度][正答率][時間]を確認

<活用のヒント>

タブレット端末などで進行度を確認しながら、早く終わった児童生徒や時間のかかっている児童生徒に声掛けを行い、机間指導に活用することができます

学習結果を確認する

8 教材ごとのクラスの理解度を確認するために、学習指示TOP画面に戻り、確認テストを出題した教科を選択し、出題した単元を選びます

※学習結果を確認せずに自動個別課題を出題する場合は 10 へ (P.8参照)



9 [テスト結果詳細]を選択し、クラス全体や教材ごとの理解度をグラフで確認します



① チェックを入れた教材ごとのクラスの理解度を確認できる

- 生徒出席番号降順
- 生徒出席番号昇順
- 理解度が高い順
- 理解度が低い順
- テスト時間が短い順
- テスト時間が長い順

② 並び順は左記の並びに変更できる
上図は[理解度が低い順]に設定した場合

※①で[すべて]にチェックを入れ、
②で[生徒出席番号昇順]に設定した場合、
該当の単元全体の理解度を確認できる

自動で個別課題を出す（期限設定モード）

10 出題した確認テストの単元と同じならびにある[自動個別課題]を選択し、課題の設定画面を開き、出題内容や設定を確認後[出題する]を押します

① 課題タイプ

- 調整型自動個別（児童・生徒の理解度を総合的に判定し、各自に適した課題タイプで出題）
 - 苦手をなくす（理解度が低い部分を補強する教材を自動構成して出題）
 - 弱点を克服（理解度が低い部分をさらに基礎的に補強する教材を自動構成して出題）
 - 得意をのばす（理解度が高い部分を発展的に学ぶ教材を自動構成して出題）
- テスト対策（指定した教科書ページの範囲で教材を自動構成して出題）
- おさらい（指定した期間・教科内で間違えた問題のみを自動構成して出題）
- 集中講座（指定した学習小単元の教材を自動構成して出題）

② 構成教材を確認 → 下図

出題範囲 学年 中学 1年 教科 数学
単元 文字を使った式

③ 出題モード 一斉学習モード 期限設定モード

④ 提出期限 2024/03/31 **当年度の期間 3月31日までしか設定できません**

⑤ ダウンロード学習 学習可 **ダウンロード学習アプリにも出題する場合はチェックを入れる（一斉学習モードでは出題できません）**

キャンセル 出題する

※出題した課題の削除はできません

※ ② 個別出題で自動構成された教材を確認します

学年 中学 1年 クラス サポート組 課題タイプ 調整型自動個別									
出題範囲									
学習学年	教科	単元							
中学 1年	数学	文字を使った式							
氏名	課題タイプ	合計 教材数	単元内教材			単元外教材			
			解説	基本	標準	挑戦	復習	予習	その他
伊藤 碧	得意	8	0	0	0	6	0	0	2
井上 朝陽	得意	8	0	0	0	6	0	0	2
加藤 翠	苦手	8	0	0	8	0	0	0	0
木村 咲那	得意	8	0	0	0	6	0	0	2
小林 陽翔	得意	8	0	0	0	6	0	0	2

出題範囲									
学習学年	教科	単元							
中学 1年	数学	文字を使った式							
氏名	課題タイプ	合計教材数	単元内教材			単元外教材			
			解説	基本	標準	挑戦	復習	予習	その他
伊藤 碧	得意	8	0	0	0	6	0	0	2
種別	学年	教科	教材	基本	標準	挑戦			
ドリル	中学 1年	数学	文字式の商の表し方	●	●	●			
解説	中学 1年	数学	項と係数						
ドリル	中学 1年	数学	項と係数	●	●	●			
ドリル	中学 1年	数学	文字式の積の表し方	●	●	●			
ドリル	中学 1年	数学	式が表す数量	●	●	●			
ドリル	中学 1年	数学	文字を使った式	●	●	●			
ドリル	中学 1年	数学	いろいろな数量の表し方	●	●	●			
ドリル	中学 1年	数学	代入と式の値 (1)	●	●	●			

▲児童生徒名を選択すると、自動で設定された課題の内容を確認できます（学習結果によって内容は変化します）

課題の進捗と学習結果を確認する

11 出題中の学習指示状況をひらき、進捗を確認します

MY学習指示

グループ別へ

学年 中学1年 クラス サポート組 期間 2023年度通年

MY学習指示 全ての学習指示

ドリル学習 期限設定

実施期間 2024/03/13 ~ 2024/03/31 実施対象 全員：調整型自動個別

名称 課題 文字を使った式

実施状況 0/20

数学 文字を使った式

12 対象の児童生徒を選び、個別の学習結果を確認します

[名称/期間変更] から「名称」と「提出期限」を変更できます

※ダウンロード学習が[学習可]の場合は編集不可

期間 2024/03/13 ~ 2024/03/31 残り 10日 時間 29分

※期限設定モードは途中で終了できません

名称/期間変更 その他情報

環境	氏名	課題タイプ	進行度	正答率	時間(分)
	伊藤 碧	得意	3 / 8	87%	6分
	井上 朝陽	得意	5 / 8	84%	20分
	加藤 翠	苦手	2 / 8	87%	8分
	木村 咲那	得意	4 / 8	76%	5分
	小林 陽翔	得意	0 / 8	-	-

対象 中学1年 サポート組 (調整型自動個別) 井上 朝陽

名称 課題 文字を使った式

単元 中学1年 数学 文字を使った式

課題タイプ 得意をのばす

期間 2024/03/13 ~ 2024/03/31 残り 18日 11時間 22分

名称/期間変更 その他情報

学年	教科	教材名	進行度	正答率	時間
ドリル	中学1年 数学	文字式の簡の表し方	5 / 5	100%	1分
解説	中学1年 数学	項と係数	1 / 1	-	-
ドリル	中学1年 数学	項と係数	10 / 10	90%	2分
ドリル	中学1年 数学	文字式の積の表し方	10 / 10	80%	16分
ドリル	中学1年 数学	式が表す数量	5 / 5	60%	2分
ドリル	中学1年 数学	文字を使った式	0 / 5	-	-

学年 中学1年 クラス サポート組 氏名 井上 朝陽

学習学年 中学1年 教科 数学

中学1年 数学

文字を使った式

文字式の積の表し方

環境	学習日	得点	範囲 / 題材	レベル	リトライ回数	学習時間
	2024/3/13	80 / 80	挑戦	0	16分	

問題番号をクリックすると、問題の確認ができます

2024/3/13	挑戦	再学習	学習メモ
1問目	○		
2問目	○		
3問目	○		
4問目	○		
5問目	○		
6問目	○		
7問目	×		
8問目	○		
9問目	×		
10問目	○		

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 残り 0問

ドリル学習 中学1年 数学

文字を使った式

文字式の積の表し方 挑戦

※【*】のついた問題は、思考力育成問題です

次の数量を文字を使った式で表したものを、下から選びなさい。

縦が b cm、横が a cm の長方形 4 つの面積の合計

a^4b cm² $4ab$ cm² ab^4 cm² ba^4 cm²

成績へ戻る

<利用環境アイコンの説明>



…学校版での学習履歴



…家庭版での学習履歴



…ダウンロード学習での学習履歴

<活用のヒント>

児童生徒は【文字の大きさ・行間・文字間・背景色】を自分の見やすい、使いやすい設定に変更できます

学習結果のドリル画面では児童生徒が個々に設定した画面で表示されるため、見え方に特性を持っている児童生徒への気づきや配慮に繋がっていくことができます

授業の導入やまとめに同じ教材を学習させたい

クラスに指定した教材を出題する

対象：クラス単位

使用する機能：教材指定学習

1 [学習指示を出す（任意設定）]を選択し、[教材指定学習（教科横断可）]を押します

学習指示

学習指示を出す（任意設定）

学年 小学5年 クラス サポート組 期間 2023年度通年

学習指示一覧 現在の指示状況：4件（テスト：2 課題：2）

教科別学習指示へ

算数 国語

追加する授業・課題をえらんでください。

教材指定学習（教科横断可）

確認テスト

一斉自由学習

一斉単元学習

もどる

<活用のヒント>

[教材指定学習]では、教材のポイントをもとめた解説教材も出題できます
例えば

- ・授業の導入で、前時のポイントの見直しに解説教材のみを出題
 - ・授業のまとめに、解説教材で確認し、ドリルで定着を図る
- といった活用ができます

2 下記①から⑦の順番に設定し、内容に問題がなければ[出題する]を押します

教材指定学習

ダウンロード学習で「読解スキル」および「算数の入力型問題で正答に小数点を含む問題」を出題する場合は、最新版（Ver1.2.8以上）のダウンロード学習アプリが必要です。

① 対象 クラス全員 グループ
学年 小学5年 クラス サポート組

② 名称 2024/03/13 17時～ドリル教材
※40文字まで

③ 教材 教材を選ぶ 教材数：0（ドリル教材：0 解説教材：0） → 次のページへ

④ 出題モード 一斉学習モード 期限設定モード

⑤ 時間 40分

⑥ 開始時刻 すぐに始める 開始日時を指定
2024/03/13 時 分

⑦ 操作制御 児童生徒は出題された教材を終えるまで「先生の指示」以外の操作ができない

キャンセル 一時保存 出題する

出題した課題が終わるまで、児童生徒に課題以外の学習をさせない場合にチェックをつける

※出題した課題の削除はできません

★ 2 - ③ [教材を選ぶ] を押し、(1) ~ (3) の順番で教材を設定し [決定] を押します

(1) [教材を探す] または [教材セットから選択] を押します



(2) [教材を探す] の場合は、出題したい教材の [学年] [教科] を選択し、単元名を選択します
出題する解説教材やドリル教材にチェックを入れて [追加する] を押します



- ※ 学年・教科をまたいだ教材も設定できます
- ※ 「★」のついた教材 (挑戦) には、思考力育成問題が含まれています

(3) 「学習レベル」を選択して [決定] を押します



- ・ 固定しない：レベルの変更不可
- ・ 基本、標準、挑戦：選択教材すべてに適用できる
- ・ 個別選択：教材ごとにレベルを変更できる
- ・ 全員に同じ問題を出題する：問題・問題数・順番を全員同じにできる

学習状況を確認する（モニタリング）

3 [出題する]を押すと学習指示状況画面に移行します 該当の学習指示を選びます

学習指示一覧

MY学習指示 グループ別へ

学年 **小学5年** クラス **サポート組** 期間 **2023年度通年**

MY学習指示 全ての学習指示

ドリル学習一斉

実施期間 2024/03/13 14:33~15:13 実施対象 **全員**

名称 2024/03/13 14時~ ドリル教材

いろいろな形の体積 など4教材

実施状況 0/3

4 児童生徒の進行度を確認します

学習指示状況（個人一覧）

対象 **小学6年 11組**

名称 2024/03/13 14時~ ドリル教材

教材 いろいろな形の体積など4教材

期間 2024/03/13 14:33 ~ 15:13 残り **33分** 終了

更新 その他情報

◆[一斉学習モード]で出題した場合のみ強制終了することが可能です

環境	氏名	進行度	正答率	時間(分)
	生徒1	<div style="width: 75%;"></div>	3 / 4 100%	1
	生徒2	<div style="width: 50%;"></div>	2 / 4 -	-
	生徒3	<div style="width: 75%;"></div>	3 / 4 100%	1

設定した時間より前にクラス全員の学習が
終わっていたら…

この学習指示を終了します。よろしいですか？
※再開はできません。

OK キャンセル

[終了]を押すと設定時間より前に強制終了できる
ただし、再開することはできない

▲[進行度][正答率][時間]を確認

<活用のヒント>



一斉学習モードで出題する際[児童生徒は出題された教材を終えるまで「先生の指示」以外の操作ができない]にチェックを入れると、課題が終わるまでは他の操作ができなくなります。課題が終われば、児童生徒は自分で自由学習など他の教材を取り組めるため、手持ち無沙汰な状況を回避できます。「課題に取り組む ⇒ 終わったらプリントを解く」という学習の流れもスムーズに移行できます

◀【一斉学習モード】課題終了前の児童生徒画面

授業後に学習結果を確認する

5 eライブラリ先生にログイン後、[学習指示へ]を押し、[学習指示一覧]を選択します
確認したい学習指示を選択します



6 児童生徒名を選択し、確認したい教材を選択します



7 問題番号を選択し、学習結果の詳細を確認します



問題番号を押して問題を切り替える



<グラフの説明>



左図の「初回/最終」は初回の点数が80点でリトライ後に100点になっていることを表している
グラフの黄色は初回の得点、青はリトライ後の最終得点を表している

隙間時間などに低学年の児童にも学習させたい

クラスに指定した単元を出題する

対象：クラス単位

使用する機能：一斉単元学習

1 [学習指示を出す（任意設定）]を選択し、[一斉単元学習]を押します

学習指示

学習指示を出す（任意設定）

学年 小学5年 クラス サポート組

現在の指示状況：4件（テスト：2 課題：2）

科目	確認テスト平均点	ドリル学習平均点	ドリル学習回数
算数	75	85	100
国語	80	80	100
理科	75	45	100
社会	80	80	100
英語	60	0	0

追加する授業・課題をえらんでください。

教材指定学習（教科横断可）

確認テスト

一斉自由学習

一斉単元学習

もどる

2 下記①から⑥の順番に設定し、内容に問題がなければ[出題する]を押します

一斉単元学習

① 対象 クラス全員 グループ
学年 小学5年 クラス サポート組

② 名称 2024/03/14 単元指定学習
※40文字まで

③ 単元 **単元を選ぶ** わくわくさんすう1 かずと すうじ → 次のページへ

④ 出題モード 一斉学習モード

⑤ 時間 10分

⑥ 開始時刻 すぐに始める 開始日時を指定
2024/03/14 7時 25分

開始日時を指定した場合 [予約]している学習指示として保存される

キャンセル 一時保存 **出題する**

※出題した課題の削除はできません

※ [学習指示一覧] から「終了」することは可能です (P.6参照)

★ **2** - ③ [単元を選ぶ] を押し、 [学年][教科] を選んで単元名を選択します

単元選択

教科書：(株) 新興出版社啓林館 わくわくさんすう 1

学年 **小学1年** 教科 **さんすう**

単元を選んでください。

単元名

かずと すうじ	→
なんばんめ	→
いくつと いくつ	→

一斉単元学習で課題を出したときの児童生徒画面（一斉学習中）

- ① 児童生徒画面へログインすると【一斉学習がはじまりました】（低学年はひらがな表記）と表示され[OK]を押すと出題した単元を選ぶ画面に移行します

ひょうが	きょうごう	へいぎんてん	ちようせん
なまづくり (1)	0	--	--

- ② 学習するドリルを児童生徒が自分で選び、問題を解きます

えを みて ただしい こたえを したから えらびましょう。
くさを たべて いる どうぶつは なんですか。

ひつじ あひる らいおん

学習状況を確認する（モニタリング）

3 開始日時を指定して出題した場合、開始時間まで[予約]状態となり、時間がきたら[一斉学習中]に変わります



▲予約：開始日時前
出題前の学習指示（予約・一時保存）は
選択後に[削除]を押すと削除できます



▲一斉学習中

4 児童生徒の進行度を確認します

学習指示状況（個人一覧）

対象 小学1年 2組
名称 2024/03/14 単元指定学習
教材 単元指定学習：かずと すうじ

期間 2024/03/14 11:29 ~ 12:09 残り **28分** 終了

更新 その他情報

◆[一斉学習モード]で出題した場合のみ強制終了することが可能です。

環境	氏名	進行度	正答率	時間(分)
	生徒01	<div style="width: 100%; height: 10px; background-color: green;"></div>	3 / 3 100%	2 ↻
	生徒02	<div style="width: 100%; height: 10px; background-color: green;"></div>	5 / 5 96%	3 ↻

▲[進行度][正答率][時間]を確認

設定した時間より前にクラス全員の学習が
終わっていたら…

この学習指示を終了します。よろしいですか？
※再開はできません。

OK キャンセル

[終了]を押すと設定時間より前に強制終了できる
ただし、再開することはできない

＜活用のヒント＞



▲一斉単元学習中の児童生徒画面

- 一斉単元学習が低学年で活用されやすい理由は、
- ・ドリル教材を児童が探す手間がない（学習レベルのみ選択）
 - ・少ない手順で操作を進められる
 - ・一斉学習中は他の操作ができない
 - ・進行度を確認しながら机間指導ができる
- といったことが挙げられます

放課後など、学習後に学習結果を確認する

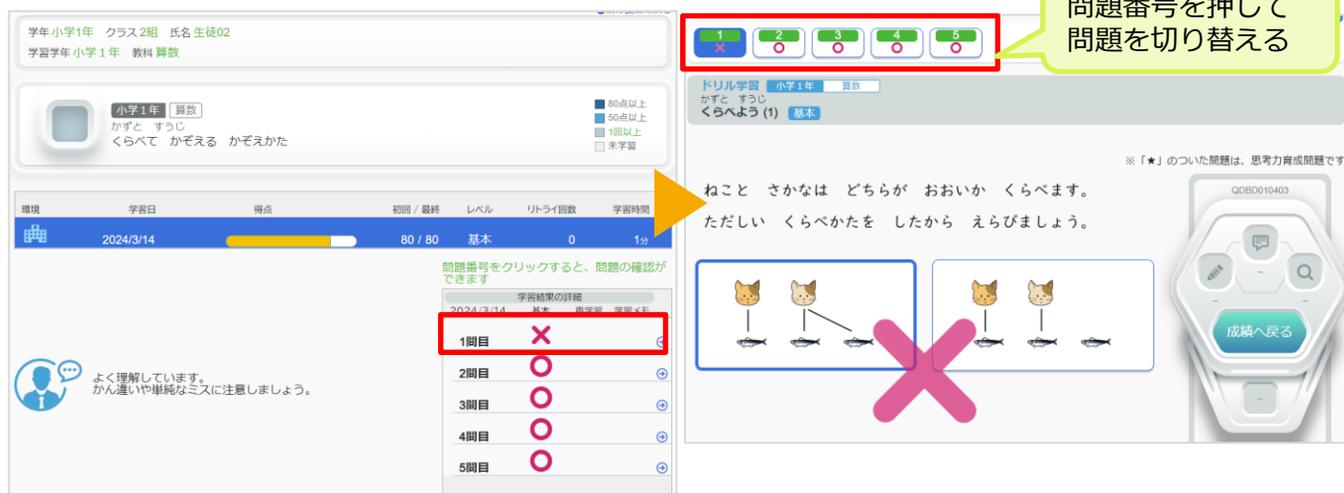
5 eライブラリ先生にログイン後、[学習指示へ]を押し、[学習指示一覧]を選択します
確認したい学習指示を選択します



6 児童生徒名を選択し、確認したい教材を選択します



7 問題番号を選択し、学習結果の詳細を確認します



<活用のヒント>

[学習結果の詳細] では、最終学習時の結果が表示されます
【リトライ】をして正解になった問題がどれか、あとから確認することはできません
そのため、同じ教材に取り組む場合、初回はリトライ機能を使わずに採点し、2回目以降にリトライ機能を使って100点を目指すよう指導して活用している学校もあります

少人数クラスなどに単元の理解度を確認したい

出題したいグループを作成する

対象：少人数クラス、特別支援級など（グループ）
使用する機能：確認テスト、グループ管理

1 [グループ管理]を選択し、[新規作成]を押します

グループ名	人数
5学年 学期末の補習	8人
雲と天気の結果 (9・11・12以外)	17人
算数少人数	7人

2 下記の手順で登録します

- ① **グループ名を入力（グループ名は児童生徒には表示されません）**
- ② **対象の児童生徒が所属している学年とクラスを選択**
- ③ **グループに所属させたい児童生徒にチェックを入れる**
- ④ **を押して移動する**
- ⑤ **[1件登録]を押す（複数作成する場合は[連続登録]を押す）**

グループのメンバーから外す場合はチェックを入れて を押す

① グループ名

② 小学4年 6組 人数 **3人**

③ 全選択

出席番号	ログインID	氏名	
<input checked="" type="checkbox"/>	1	20170101	ラインスしおん
<input type="checkbox"/>	2	20170102	ラインス六郎

④ 全選択

学年	クラス	出席番号	ログインID	氏名	
<input type="checkbox"/>	小学6年	6組	1	20150101	ラインスれんげ
<input type="checkbox"/>	小学6年	6組	3	20150103	ラインス四郎
<input type="checkbox"/>	小学4年	5組	10	20170090	児童10

⑤

* 学年・クラスを越えて作成可能
* 人数制限がないため1人グループも作成可能

※グループを作成済の場合は **3** (P.19) へ

グループに確認テストを出題する

3 [学習指示を出す（任意設定）]を選択し、[確認テスト]を押します

学習指示

学習指示を出す（任意設定）

学年 小学5年 クラス サポート組 期 2023年度通年

現在の指示状況：4件（テスト：2 課題：2）

算数 国語 理科 社会 英語

追加する授業・課題をえらんでください。

教材指定学習（教科横断可）

確認テスト

一斉自由学習

一斉単元学習

もどる

4 下記①から⑦の順番に設定し、内容に問題なければ[出題する]を押します

確認テスト

ダウンロード学習で「読解スキル」および「算数の入力型問題で正答に小数を出題する場合は、最新版（Ver1.2.8以上）のダウンロード学習アプリ

① 対象 クラス全員 グループ

ぐんぐんコース

② 名称 確認テスト 植物の発芽と成長 ※40文字まで

③ 単元 わくわく理科5 植物の発芽と成長 など2単元

④ 出題モード 一斉学習モード 期限設定モード

⑤ 時間 40分

⑥ 開始時刻 すぐに始める 開始日時を指定

2024/03/14 時 分

⑦ 操作制御 児童生徒は出題された教材を終えるまで「先生の指示」以外の操作ができない

※出題した課題の削除はできません

キャンセル 一時保存

対象のグループを選択

選択

単元を選ぶと自動で入力されます

次のページへ

<活用のヒント>

学習指示で使う[グループ]は、下記クラスや児童生徒に課題を出題する目的で作成されることが増えています

- ・ 特別支援級
- ・ 少人数クラス
- ・ 学校に来られない児童生徒…など

また、他の先生が作成したグループへの出題も可能です

▲自分が作成したグループは[MYグループ一覧]から確認できます

グループ一覧

新規作成

MYグループ一覧

並び順

グループ名称降順

グループ名	人数
学習支援級	3人
あおぞら	5人
20140101個人	1人

★ 4 -③ [単元選択]を押し、[学年][教科]を選んで出題したい単元名にチェックを入れ [追加する]を押します。出題する単元に間違いがなければ[決定]を押します

課題内容

単元選択 ※異なる学年、教科の単元を選択することはできません

合計単元数: 0 学年: 教科: 教科書:

単元

選択行削除

決定

単元選択

教科書: (株) 新興出版社宮林館 わくわく理科 5

学年: **小学5年** 教科: **理科**

チェックボックスをクリックするとその単元の確認テストを選択できます。単元名をクリックすると問題内容を確認できます。

全て選択

単元名	
<input checked="" type="checkbox"/> 植物の発芽と成長	⊗
<input checked="" type="checkbox"/> メダカのたんじょう	⊗
<input type="checkbox"/> ヒトのたんじょう	⊗
<input type="checkbox"/> 台風と気象情報	⊗

追加する

単元名を選択して問題や問題数を確認できる
▼タブを切り替えて問題を確認する

問題

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17

確認テスト 小学5年 理科

メダカのたんじょう

メダカをかっている水そうがあります。この水そうの水をとりかえたいと思います。どの水を使えばよいか選びなさい。

どんな水でもよい

入れたばかりの水通水

くみ置きした水通水

解答解説

▼[解答解説]を押すと解答解説が表示される

問題

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17

確認テスト 小学5年 理科

メダカのたんじょう

メダカをかっている水そうがあります。この水そうの水をとりかえたいと思います。どの水を使えばよいか選びなさい。

どんな水でもよい

入れたばかりの水通水

くみ置きした水通水

解答解説

◆入れたばかりの水通水には、消毒のための薬品がふくまれていてメダカからだによくないので、くみ置きしてから使う。

確認テスト 単元 前の画面に戻る

課題内容

単元選択 ※異なる学年、教科の単元を選択することはできません

合計単元数: 2 学年: **小学5年** 教科: **理科** 教科書: **わくわく理科5**

単元

植物の発芽と成長

メダカのたんじょう

選択行削除

決定

同じ学年の同じ教科であれば複数の単元を指定できる

学習状況を確認する（モニタリング）

5 [出題する]を押すと学習指示一覧画面に移行します。該当の学習指示を選びます

学習指示一覧

MY学習指示 クラス別へ

グループ ぐんぐんコース 期間 2023年度通年

MY学習指示 全ての学習指示

実施期間 2024/03/14 13:43~14:23 実施対象 全員

名称 確認テスト 植物の発芽と成長

理科 植物の発芽と成長 など2単元

実施状況 2/3

6 児童生徒の進行度や学習結果を確認します

学習指示状況（個人一覧）

対象 ぐんぐんコース

名称 確認テスト 植物の発芽と成長

単元 小学5年 理科 植物の発芽と成長 など2単元

期間 2024/03/14 13:43 ~ 14:23 残り 29分 終了

更新 その他情報

設定した時間より前にクラス全員の学習が
終わっていたら…

この学習指示を終了します。よろしいですか？
※再開はできません。

OK キャンセル

[終了]を押すと設定時間より前に強制終了できる
ただし、再開することはできない

◆[一斉学習モード]で出題した場合のみ強制終了することが可能です。

時間は
合計時間が
表示される

環境	氏名	進行度	正答率	時間(分)
生徒01	生徒01	<div style="width: 75%;"></div>	35 / 35 75%	4
生徒02	生徒02	<div style="width: 54%;"></div>	18 / 35 78%	2
生徒03	生徒03	<div style="width: 92%;"></div>	35 / 35 92%	4

▲[進行度][正答率][時間]を確認

児童生徒名を選び学習結果を確認します

複数の単元を出題
している場合、正
答率は平均となる

学習指示状況（個人一覧）

対象 ぐんぐんコース

名称 確認テスト メダカのとんじょう

単元 小学5年 理科 メダカのとんじょう

期間 2024/03/14 13:27 ~ 14:07 残り 29分 終了

更新 その他情報

単元	進行度	正答率	時間(分)
植物の発芽と成長	<div style="width: 100%;"></div>	18 / 18 95%	3
メダカのとんじょう	<div style="width: 100%;"></div>	17 / 17 99%	2

学年 小学5年 クラス サポート組 氏名 生徒03
学習学年 小学5年 教科 理科

メダカのとんじょう

単元	実施日	正答率	時間
メダカのとんじょう	2024/03/14	71	2分

学習状況

メダカのとんじょう よく理解できています。

メダカのとんじょうとメダカのとんじょう 確かな理解を目指しましょう。

メダカのとんじょうの進化 確かな理解を目指しましょう。

解答中に時間切れした学習結果を確認する

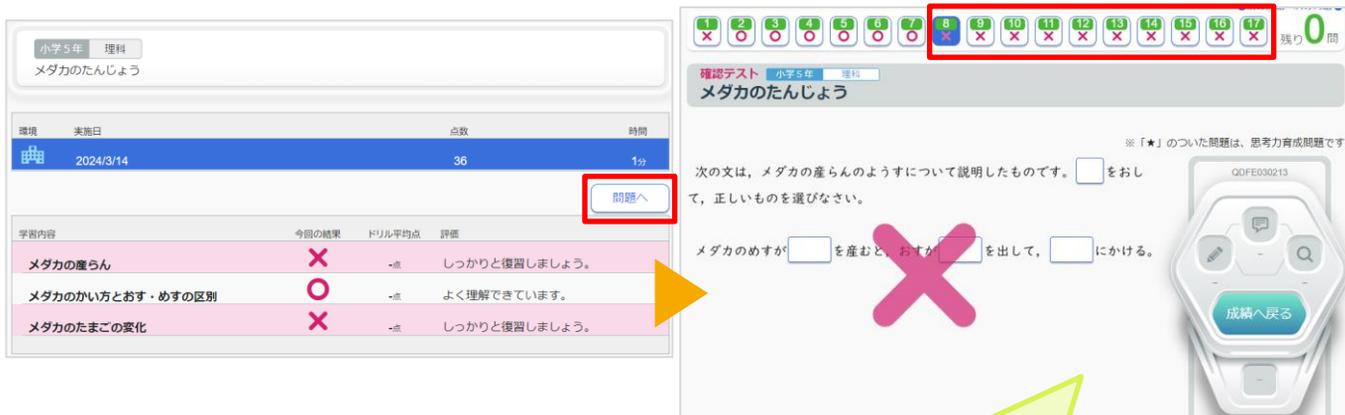
7 eライブラリ先生にログイン後、[学習指示へ]を押し、[学習指示一覧]を選択します
[グループ別へ]を選び、確認したい学習指示を選択します



8 児童生徒名を選択し、確認したい教材を選択します



9 [問題へ] を選択します。【×】になっている問題を確認します



児童生徒画面では、制限時間が終了するとメッセージが表示され、一斉学習モードが終了する



終了時間になると、自動採点される未回答の問題には自動で【×】がつく

家庭学習向けに連休中の課題を出題したい

児童生徒に長期間の課題を出題する

対象：クラス単位、グループ
使用する機能：教材指定学習

1 [学習指示を出す（任意設定）]を選択し、[教材指定学習（教科横断可）]を押します

<活用のヒント>

[教材指定学習]では、教材のポイントをもとめた解説教材も出題できます
例えば

- ・授業の導入で、前時のポイントの見直しに解説教材のみを出題
- ・授業のまとめに、解説教材で確認し、ドリルで定着を図るといった活用ができます

2 下記①から⑦の順番に設定し、内容に問題がなければ[出題する]を押します

※出題した課題の削除はできません

★ 2 - ③ [教材を選ぶ] を押し、(1) ~ (3) の順番で教材を設定し [決定] を押します

(1) [教材を探す] または [教材セットから選択] を押します



(2) [教材を探す] からの場合、出題したい教材の[学年][教科]を選択し、単元名を選択します
出題する解説教材やドリル教材にチェックを入れて[追加する]を押します



(3) 「学習レベル」を選択して [決定] を押します



[教材セットに登録] を押し、選択した教材に名前をつけて保存できる

各クラスに同じ教材を出題するときなど [教材セットから選択] ですぐに設定ができる

教材の順序を変更できる

※解説教材の順番をドリル教材より前には変更できない

「個別選択」にすると、教材ごとに出題するレベルを変更できる

- ・ 固定しない：レベルの変更不可
- ・ 基本、標準、挑戦：選択教材すべてに適用できる
- ・ 個別選択：教材ごとにレベルを変更できる
- ・ 全員に同じ問題を出題する：問題・問題数・順番を全員同じにできる

課題の進捗と学習結果を確認する

3 出題中の学習指示を選択し、児童生徒の氏名を選びます



P23 2 -⑥でダウンロード学習の[学習可]にチェックしているため、**編集不可**

※ [学習可] にチェックをしていない場合 [名称/期間変更] から「名称」「提出期限」を変更できます。



4

※期限設定モードは途中で終了できません

4 対象のドリルを選び、学習結果を確認します



<活用のヒント>

課題に全く取り組んでいない児童生徒に
コミュニケーションツールを使って声かけを行います



▲先生が個別にメッセージを送信



▲先生からのメッセージを受信

番外編：先生が児童生徒画面を確認したい

先生用のクラスと先生用の児童生徒アカウントを作成する

対象：クラス単位

使用する機能：クラス/児童生徒の設定、児童生徒画面

先生が児童生徒画面を確認したい場合、先生用のクラスを作成し、先生用の児童生徒アカウントの登録が必要です。

- 1 eライブラリ先生画面にログイン後、
[eライブラリの設定]を選び、[クラス/児童・生徒の設定]を押します
- 2 [クラス一覧]を選び、[クラス追加]を押します。先生用のクラスを作成したい学年に
チェックを入れ、追加するクラス数を入力後、[登録]を押します

ホーム eライブラリの設定 クラス/児童・生徒設定

クラス/児童・生徒設定

クラス一覧

児童・生徒アカウント一覧

卒業生一括削除

クラス一覧

年度: 2023年度 登録クラス数: 85

クラス追加 クラス削除

クラス追加

年度: 2023年度 クラス数: 85

クラスの追加を行います。追加する学年をチェックし、追加するクラス数を入力して（半角の数字）、「登録」を押してください。クラスの上限は20です。

クラス名称: ● 1,2,3... ○ A,B,C...

学年	登録済	追加クラス
<input type="checkbox"/> 小学1年	2	
<input type="checkbox"/> 小学2年	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 小学3年	5	5

登録

先生クラスを作成する学年は、
小学3年または中学1年がおススメ

テーマ学習の利用は、
小学3年以上が対象のため

最高学年は、年次更新の自動処理で、
翌年度 [卒業] 状態となるため

- 3 [クラス名変更]を押し、クラス名を入力後（ここでは「先生確認用」とします）
[登録]を押します

クラス一覧

年度: 2023年度 登録クラス数: 85

クラス追加 クラス削除

番号	学年	学年名称	クラスNo.	クラス名称	児童・生徒数	設定
1	1	小学1年	1	1組	1	担任設定 クラス編成 クラス名変更
2	1	小学1年	2	2組	0	担任設定 クラス編成 クラス名変更

クラス名変更

年度 2023年度

学年 小学3年

クラスNo. 5 ※半角数字1~20まで
クラスNoは、学年毎のクラスの並び順になります。
ファイル入力による児童生徒アカウント登録では、このクラスNoを入力してください。

クラス名 **先生確認用** ※6文字以内

登録児童・生徒数 0人

登録

4 「かんたん運用ガイド」 P.6～7の手順に沿って名簿登録を行います

先生用の児童生徒アカウントIDを登録するときの注意点など

- 先生アカウントと同様、ひとつのアカウントIDで重複ログインはできないため、必要数の登録が必要
- 氏名・表示名を実名ではなく「先生1」などにしておくと、新たに配属された先生が引き継ぎやすい
- [ファイル出力]で出力したCSVファイルの[希望ID]に先生アカウントと同じアカウントIDを登録できる
- [ファイル出力]で出力したCSVファイルの[パスワード]に先生アカウントと同じパスワードを登録できる
- クラス名を変更した場合でも[クラス]の列は [クラス一覧] で登録している【クラスNO】を入力
(下図の場合は11)



	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	登録済ID	希望ID	氏名	表示名	パスワード	状態	学年	クラス	出席番号
2									
3		100001	先生1	先生1	12345678	1	3	11	1
4		100002	先生2	先生2	12345678	1	3	11	2
5		100003	先生3	先生3	12345678	1	3	11	3
6		100004	先生4	先生4	12345678	1	3	11	4
7		100005	先生5	先生5	12345678	1	3	11	5
8		100006	先生6	先生6	12345678	1	3	11	6
9		100007	先生7	先生7	12345678	1	3	11	7

▲先生用のクラスを作成する際のCSVファイル入力例

児童生徒画面を確認する

- 1 学校版の児童生徒画面 (<https://ela.education.ne.jp/students>) を開きます
- 2 P.26～27で作成した児童生徒ID・パスワードでログインし、ホーム画面を開きます



[ライブラリ]に表示されるコンテンツは、
ご契約の内容によって異なる

資料：[学習指示]トップ画面

選択したクラスの学習状況を確認する

確認できる範囲：各クラス単位

確認できる期間：当該年度（通年/各月/学期/日付）

※学期の設定は学校管理者画面>年度別設定から行います

※どの先生アカウントでも
全クラスを確認できます

確認したい[学年][クラス][期間]を選択します



<確認テスト>

指示回数：

「学習指示」で出題した「確認テスト」の回数

平均点：

実施済み「確認テスト」の合計平均点

※70点以上みどり色、30点以下ピンク色

実施者数：

確認テストに取り組んだ人数

/対象クラスに登録されている人数

<ドリル学習>

平均点：

期間中に学習したドリル教材の初回平均点

※70点以上みどり色、30点以下ピンク色

学習者数：

ドリル教材を学習した人数

/対象クラスに登録されている人数

平均学習時間（分）：

ドリル教材に取り組んだ平均学習時間

※「確認テスト」は学習指示で出題した結果のみ表示されます

※「ドリル学習」は学習指示と自由学習で学習したすべての結果が表示されます

資料：教科の単元の学習状況

選択した教科の単元ごとの学習状況を確認する

確認できる内容：選択したクラス・教科の学習状況

確認できる期間：当該年度（通年/各月/学期/日付）

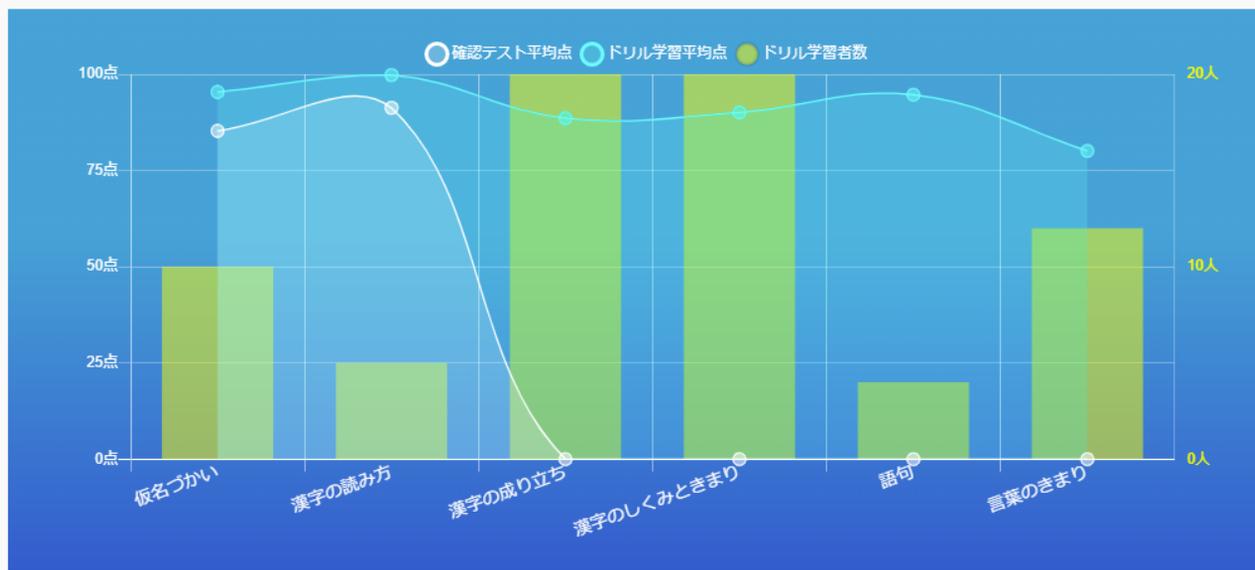
※学期の設定は学校管理者画面>年度別設定から行います

単元

学年: 小学5年 クラス: サポート組 教科: 国語 期間: 2023

※年度の途中で教科書設定を変更するとグラフや結果が表示されません

※設定している教科書の学習結果が表示されます



単元	確認テスト		ドリル学習		自動個別課題
	直前の平均点	テスト指示	平均点	学習者数	
仮名づかい	85.3	テスト指示	95.4	10/20	自動個別課題
漢字の読み方	91.3	テスト指示	99.8	5/20	自動個別課題
漢字の成り立ち	未実施	テスト指示	88.6	20/20	自動個別課題

<確認テスト>

直前の平均点：

実施した確認テストの最新のクラス平均点

※70点以上みどり色、30点以下ピンク色

未実施：

誰も実施していない

<ドリル学習>

平均点：

その単元内の初回平均点

※70点以上みどり色、30点以下ピンク色

学習者数：

ドリル教材を学習した人数

/対象クラスに登録されている人数

未学習：

誰も学習していない

※「確認テスト」は学習指示で出題した結果のみ表示されます

※「ドリル学習」は学習指示と自由学習で学習したすべての結果が表示されます

資料：単元の教材学習状況

選択した単元の学習状況を確認する

確認できる内容：選択したクラス・教科・単元の学習状況

確認できる期間：当該年度（通年/各月/学期/日付）

※学期の設定は学校管理者画面>年度別設定から行います

単元内の教材ごとの学習状況を確認します

教材 ※単元内の各ドリル教材の学習状況については33、34ページへ

学年: **小学5年** クラス: **サポート組** 教科: **国語** 期間: **2023年度通年**

仮名づかい

単元内の学習状況を確認して
テストや自動個別課題を
指示することができます

直前の確認テスト平均点 **85.3点** テスト指示 自動個別課題

テスト実施状況

テスト結果詳細

ドリル理解状況

ドリル学習推移

とても良く理解でき

確認テストの結果状況を
生徒一覧で確認できます
31ページへ

よく理解できていま

ドリル教材の結果状況
を確認できます
32ページへ

ドリル学習結果

教材名	平均点	学習者数	平均学習時間（分）
「は」「を」「へ」	20.0	6/20	1.3 ➡
「おう」と「おお」	82.0	7/20	1.0 ➡
「ゆう」と「いう」	100.0	7/20	0.6 ➡
「じ」「ず」と「ぢ」「づ」	100.0	7/20	0.7 ➡

<ドリル学習結果>

学習内容：

選択した単元に収録されているドリルの教材名

平均点：

対象教材の初回平均点（リトライ後の得点は含まれません）

※70点以上みどり色、30点以下ピンク色

学習者数：

対象教材を学習している人数/対象クラスに登録されている人数

平均学習時間（分）：

対象教材の平均学習時間

※「確認テスト」は学習指示で出題した結果のみ表示されます

※「ドリル学習」は学習指示と自由学習で学習したすべての結果が表示されます

資料：[テスト結果詳細]

選択した単元のテスト結果詳細を確認する

確認できる内容：選択したクラス・教科・単元の確認テスト結果詳細

確認できる期間：当該年度（通年/各月/学期/日付）

※学期の設定は学校管理者画面>年度別設定から行います

画面左「学習内容」で選択した教材の理解度をグラフで確認します

学年: **小学5年** クラス: **サポート組** 教科: **国語** 期間: **2023年度通年**

仮名づかい

学習内容

- すべて
- 「は」「を」「へ」
- 「おう」と「おお」
- 「ゆう」と「いう」
- 「じ」「ず」と「ぢ」「づ」

最新1件 直近5件

直前のテスト

割合 すべて ~20% ~40% ~60% ~80% ~100%

並び順 生徒出席番号昇順

氏名	理解度	テスト時間 (分)
生徒1	92%	2
生徒2	92%	6
生徒3	51%	10
生徒4	100%	2
生徒5	100%	3

選択した単元に含まれる学習要素ごとの理解度を確認できます

✓チェックをつけた教材の理解度は右のグラフで可視化されます

[割合]を選択すると対象生徒が下に表示されます

左で選択した学習要素、上で選択した割合に応じて各児童生徒の学習要素の理解度の確認ができます

※理解度が70%以上でみどり色で囲まれます

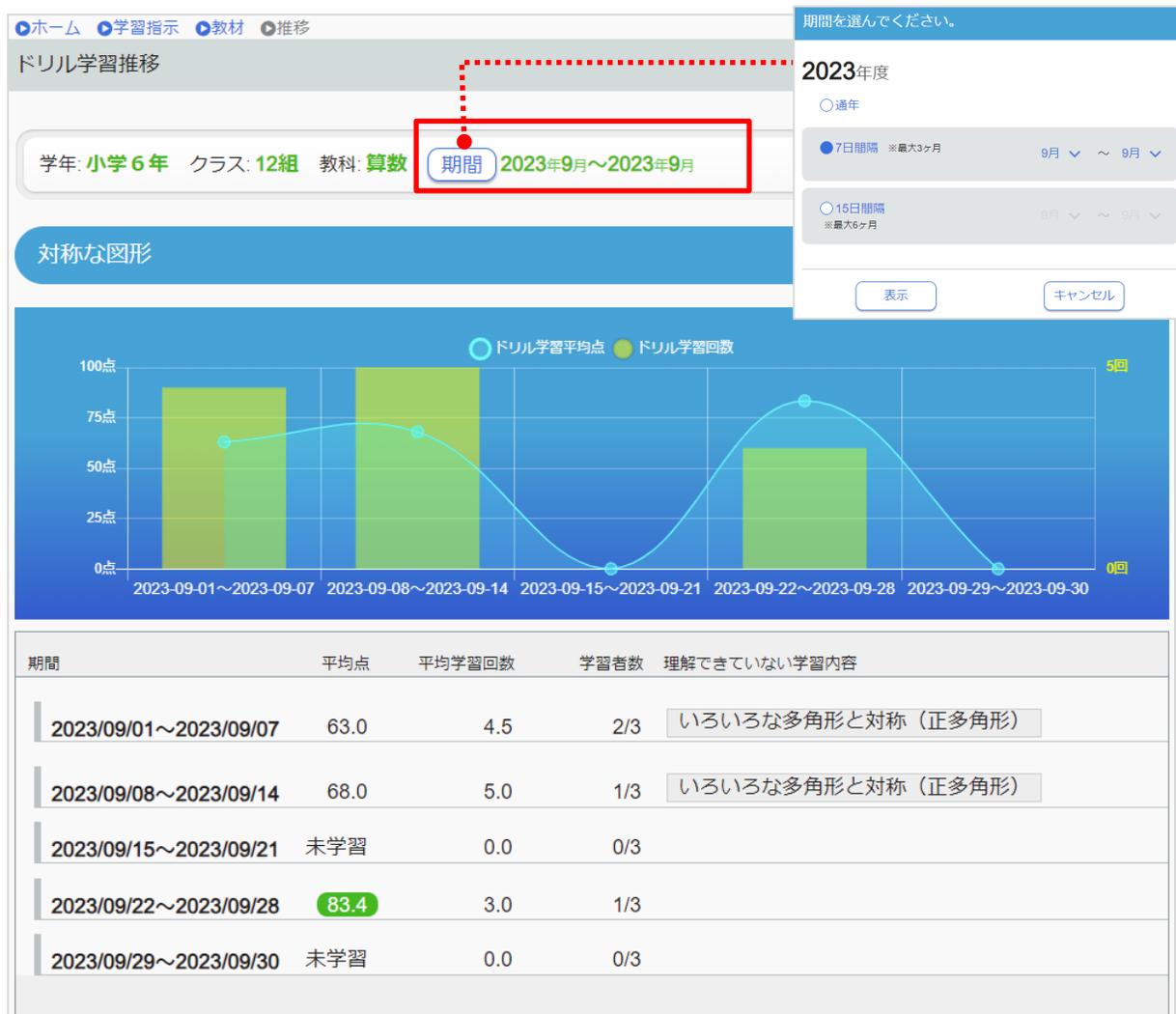
資料：[ドリル学習推移]

選択した単元のドリル学習推移を確認する

確認できる内容：選択したクラス・教科・単元のドリル学習の推移

確認できる期間：当該年度（通年または1～6ヶ月）

7日間隔で、1ヶ月間のドリル学習推移を表示します



<ドリル学習結果>

期間：

[期間]で設定した内容を表示

平均点：

選択した期間に学習したドリル教材の初回平均点（リトライ後の得点は含まれません）

※70点以上みどり色、30点以下ピンク色

平均学習回数：

総学習回数÷該当単元内のドリル教材を学習した学習者数（学習者数）

学習者数：

対象単元のドリル教材を学習している人数/対象クラスに登録されている人数

理解できていない学習内容：

選択している単元内で理解度の低い学習要素が表示される

資料：教材の学習状況

選択したドリル教材の学習状況を確認する

確認できる内容：選択したクラス・教科・単元・教材の学習状況

確認できる期間：当該年度（通年/各月/学期/日付）

※学期の設定は、学校管理者画面>年度別設定 から行います

確認したい[教材名]を選択します

仮名づかい

直前の確認テスト平均点 **85.3**点 テスト指示 自動個別課題

テスト実施状況 テスト結果詳細 ドリル理解状況 ドリル学習推移

とても良く理解できています。 よく理解できています。

ドリル学習結果

教材名	平均点	学習者数	平均学習時間(分)
「は」「を」「へ」	97.3	6/20	1.3
「おう」と「おお」	82.0	7/20	1.0
「ゆう」と「いう」	100.0	7/20	0.6
「じ」「ず」と「ち」「づ」	100.0	7/20	0.7

ホーム 学習指示 単元 教材 教材詳細

教材詳細

学年: **小学5年** クラス: **サポート組** 教科: **国語** 期間

仮名づかい
「おう」と「おお」

80点以上 : 1人 (5%)
50点以上 : 0人 (0%)
1回以上 : 8人 (40%)
未学習 : 11人 (56%)

選択しているクラス・教科の学習状況

	総合	基本	標準	挑戦
初回平均点	82.0	95.0	100.0	60.0
最終平均点	87.7	95.0	100.0	73.4
総リトライ回数	3	1	0	2
平均時間(分)	1.0	0.6	1.5	1.0
総学習回数	9	4	2	3
学習者数	7/20	4/20	2/20	3/20
一人あたりの学習回数	1.3	1.0	1.0	1.0
一人あたりの学習時間(分)	1.2	1.0	1.0	1.0

次のページへ

- ・ 選択した教材のレベルごとの学習状況を確認できます
- ・ 初回平均点と最終平均点は、70点以上は緑色の枠、30点以下はピンク色の枠で囲われます
- ・ 学習者数では、クラスの8割以上が学習すると、緑色の枠で囲われます

教材詳細

学年: **小学5年** クラス: **サポート組** 教科: **国語** 期間: **2023年度通年**

仮名づかい
「おう」と「おお」

■ 80点以上 : 1人 (5%)
■ 50点以上 : 0人 (0%)
■ 1回以上 : 8人 (40%)
■ 未学習 : 11人 (56%)

	総合	基本	標準	挑戦
初回平均点	82.0	95.0	100.0	60.0
最終平均点	87.7	95.0	100.0	73.4
総リトライ回数	3	1	0	2
平均時間 (分)	1.0	0.6	1.5	1.0
総学習回数	9	4	2	3
学習者数	7/20	4/20	2/20	3/20
一人あたりの学習回数	1.3	1.0	1.0	1.0
一人あたりの学習時間 (分)	1.2	1.0	1.0	1.0

初回平均点 :

対象教材の初回平均点 (リトライ後の点数は含まれません)

最終平均点 :

対象教材の最終平均点 (リトライ後の点数も含まれます)

総リトライ回数 :

対象教材でリトライされたクラスの合計回数

平均時間 (分) :

問題に取り組み、採点するまでにかかったクラスの平均時間

総学習回数 :

[採点]ボタンを押し、学習結果をのこしたクラスの回数

学習者数 :

教材に取り組んだ児童生徒のアカウント数/選択しているクラスの登録アカウント数

※同一アカウントで複数回取り組んでも、**重複カウントしない** (クラスの登録者数より多くなることはない)

一人あたりの学習回数 :

選択した教材の総学習回数 ÷ 学習者数

※1人あたりの学習回数が3.0回以上になると**緑色の枠で囲まれます**

一人あたりの学習時間 (分) :

選択した教材における総学習時間 ÷ 学習者数

よくある質問 一学習指示編一

Q.出題した学習指示を削除したい

- A.** 一度出題した学習指示を削除することはできません。
児童生徒側の履歴表示や集計値への影響を考慮し、削除機能は搭載しておりません。
「一斉学習モード」は「終了」を押すと、終了時間前に終了させることが可能です。
※一斉モードの途中終了についてはP.6,12,16,21参照

Q.学年単位で出題したい/個人に出題したい

- A.** 学習指示の出題先は「クラス」または「グループ」の2種類です。
学年を跨いで複数人の登録や個別登録が可能です ※グループの作成方法はP.18参照

Q.同教材の「基本」「標準」「挑戦」の問題を順番に取り組めるよう出題したい

- A.** 1つの学習指示に同じ教材を複数指定することはできません。
同じ教材で各学習レベルを出題したい場合は、「基本」「標準」「挑戦」でレベルごとに
出題する必要があります。
その際、学習指示の名称を「(教材名)基本」や「(教材名)①」など児童生徒が分かり
やすいよう変更することをおすすめします。
※学習レベルの選択方法についてはP.11参照

Q.年度をまたいで出題したい

- A.** 年度をまたいだ学習指示の出題はできません。

Q.前年度の学習指示一覧を確認したい

- A.** 学習指示一覧は今年度内に出題した一覧のみを確認できます。
前年度の学習指示一覧を確認することはできません。

Q.出題している学習指示の編集ができない

- A.** 「期限設定モード」で出題した学習指示は、出題した先生アカウントでのみ編集可能です。
ただし、「ダウンロード学習」の「学習可」にチェックをして出題している場合は、
編集することはできません。

Q.終了した学習指示を再利用したい/出題内容はそのまま出題先だけ変更したい

- A.** 終了した学習指示や出題中の学習指示の再利用はできません。
一度出題した学習指示の内容と同じ内容で出題する場合は、学習指示を新しく作成します。

Q.登録しているグループはいつのタイミングで削除されますか？

- A.** 登録しているグループは、グループ管理画面から削除しないかぎり残り続けます。
学習指示>グループ管理>グループ詳細に削除・編集ボタンがあります。

